

2025年11月5日
九州旅客鉄道株式会社

- ・連結営業収益は、鉄道旅客運輸収入の増や不動産販売収入の増などにより5期連続の増収となりました。上記に伴い、連結営業利益及び連結経常利益は5期連続の増益となりましたが、博多駅空中都市プロジェクトの計画中止による損失計上などにより、親会社株主に帰属する中間純利益は2期連続の減益となりました。
- ・通期の業績予想は、2025年8月5日公表から連結営業収益、連結営業利益及び連結経常利益は上方修正、親会社株主に帰属する当期純利益は下方修正しております。
- ・当期の配当予想は、2025年8月5日公表からの修正はなく1株あたり115円を予定しております。

1. 連結経営成績

(単位:億円)

	第2四半期会計期間(4月～9月)				記事
	2024年度	2025年度	増減	前年同期比	
営業収益	2,084	2,376	292	114.0%	5期連続の増収(過去最高)
営業費用	1,788	1,967	178	110.0%	
営業利益	295	408	113	138.4%	5期連続の増益(過去最高)
営業外損益	0	1	0	334.2%	
経常利益	295	410	114	138.7%	5期連続の増益(過去最高)
特別損益	2	△93	△96	-	
親会社株主に帰属する 中間純利益	226	223	△3	98.6%	2期連続の減益
EBITDA	476	596	120	125.3%	5期連続の増加(過去最高)

※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費

① 営業収益 2,376 億円 (前年同期比 +292 億円 / 114.0 %)

- ・鉄道旅客運輸収入の増や不動産販売収入の増などにより増収。

② 営業費用 1,967 億円 (前年同期比 +178 億円 / 110.0 %)

③ 営業利益 408 億円 (前年同期比 +113 億円 / 138.4 %)

④ 営業外損益 1 億円 (前年同期比 +0 億円 / 334.2 %)

⑤ 経常利益 410 億円 (前年同期比 +114 億円 / 138.7 %)

⑥ 特別損益 △93 億円 (前年同期比 △96 億円 / - %)

- ・「博多駅空中都市プロジェクトの計画中止」や「令和7年8月6日からの大雨」による損失の計上

⑦ 親会社株主に帰属する
中間純利益 223 億円 (前年同期比 △3 億円 / 98.6 %)

2. セグメントの状況

(単位:億円)

		第2四半期会計期間(4月～9月)			
		2024年度	2025年度	増 減	前年同期比
運輸サービス	営 業 収 益	821	922	100	112.2%
	営 業 利 益	122	185	62	150.8%
	E B I T D A	187	257	69	137.1%
不動産・ホテル	営 業 収 益	611	766	154	125.3%
	営 業 利 益	131	178	47	135.9%
	E B I T D A	220	269	49	122.2%
不動産賃貸業	営 業 収 益	376	399	23	106.1%
	営 業 利 益	92	103	10	111.5%
	E B I T D A	164	175	10	106.6%
不動産販売業	営 業 収 益	84	208	124	246.6%
	営 業 利 益	8	45	36	512.6%
	E B I T D A	9	45	36	508.8%
ホテル業	営 業 収 益	150	157	7	105.1%
	営 業 利 益	30	29	△ 0	98.9%
	E B I T D A	47	48	1	102.9%
流通・外食	営 業 収 益	324	346	22	107.0%
	営 業 利 益	18	20	1	109.4%
	E B I T D A	25	27	1	106.7%
建設	営 業 収 益	365	406	40	111.1%
	営 業 利 益	2	6	4	286.5%
	E B I T D A	8	13	4	154.6%
ビジネスサービス	営 業 収 益	366	393	26	107.3%
	営 業 利 益	19	23	3	116.6%
	E B I T D A	35	36	1	102.9%

※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費

① 運輸サービス 増 収 ・ 増 益

- ・ 営業収益及び営業利益は、鉄道旅客運輸収入の増などにより増収・増益。

② 不動産・ホテル 増 収 ・ 増 益

- ・ 営業収益及び営業利益は、不動産販売収入の増などにより増収・増益。

③ 流通・外食 増 収 ・ 増 益

- ・ 営業収益及び営業利益は、外食業の収入増などにより増収・増益。

④ 建設 増 収 ・ 増 益

- ・ 営業収益及び営業利益は、工事の増などにより増収・増益。

⑤ ビジネスサービス 増 収 ・ 増 益

- ・ 営業収益及び営業利益は、受注の増などにより増収・増益。

3. 連結財政状態

(単位:億円)

	2024年度 期末	2025年度 第2四半期末	増 減	増減事由
流 動 資 産	2,141	2,305	163	
固 定 資 産	9,263	9,419	155	
資 産 計	11,405	11,724	319	
流 動 負 債	2,127	1,884	△ 242	買掛金や未払金の減
固 定 負 債	4,691	5,099	407	長期借入金の増
負 債 計	6,818	6,983	164	
純 資 産	4,586	4,741	154	

4. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

	第2四半期 2024年度	会計期間(4月～9月) 2025年度	増 減	増減事由
営業キャッシュ・フロー(Ⅰ)	548	405	△ 142	棚卸資産の増加による支出の増
投資キャッシュ・フロー(Ⅱ)	△ 537	△ 420	116	固定資産の取得による支出の減
フリーキャッシュ・フロー(Ⅰ+Ⅱ)	11	△ 15	△ 26	
財務キャッシュ・フロー(Ⅲ)	△ 159	173	333	長期借入れによる収入の増
期 首 残 高	619	457	△ 161	
中 間 期 末 残 高	485	617	132	

5. 単体決算

(1)単体経営成績

(単位:億円)

	第2四半期会計期間(4月～9月)				記事
	2024年度	2025年度	増 減	前年同期比	
営 業 収 益	1,100	1,344	244	122.3%	5期連続の増収(過去最高)
鉄 道 旅 客 運 輸 収 入	733	836	103	114.1%	5期連続の増収(過去最高)
新 幹 線	292	339	46	116.1%	
在 来 線	440	496	56	112.7%	
そ の 他 収 入	367	508	141	138.6%	
営 業 費 用	874	1,012	138	115.9%	
人 件 費	233	252	19	108.2%	
物 件 費	459	567	108	123.7%	
動 力 費	54	58	4	108.7%	
修 繕 費	115	121	5	105.1%	
そ の 他	289	387	98	133.8%	
租 税 公 課	67	70	2	103.5%	
減 価 償 却 費	113	122	8	107.4%	
営 業 利 益	226	332	106	146.9%	5期連続の増益(過去最高)
営 業 外 損 益	3	1	△ 1	52.5%	
経 常 利 益	229	333	104	145.6%	2期ぶりの増益
特 別 損 益	2	△ 104	△ 106	—	
中 間 純 利 益	178	159	△ 19	89.1%	2期連続の減益

【再掲】

(単位:億円)

		第2四半期会計期間(4月～9月)				増減事由
		2024年度	2025年度	増 減	前年同期比	
鉄 道 事 業	営 業 収 益	809	915	105	113.0%	鉄道旅客運輸収入の増
	営 業 費 用	680	726	45	106.7%	人件費の増
	営 業 利 益	129	189	59	146.2%	
関 連 事 業	営 業 収 益	290	429	139	147.9%	不動産販売収入の増
	営 業 費 用	193	286	92	147.9%	不動産販売原価の増
	営 業 利 益	96	142	46	147.9%	

(2) 鉄道旅客運輸収入及び輸送量

			第2四半期会計期間(4月～9月)			
			2024年度	2025年度	増 減	前年同期比
鉄道旅客 運輸収入 (百万円)	新幹線	定 期	1,612	1,866	254	115.8%
		定期外	27,633	32,073	4,440	116.1%
		計	29,245	33,940	4,694	116.1%
	在来線	定 期	14,232	16,478	2,246	115.8%
		定期外	29,826	33,192	3,366	111.3%
		計	44,059	49,671	5,612	112.7%
	新在計	定 期	15,844	18,345	2,500	115.8%
		定期外	57,459	65,266	7,806	113.6%
		計	73,304	83,611	10,307	114.1%
	荷 物		3	6	2	152.6%
	合 計		73,308	83,617	10,309	114.1%
輸送人キロ (百万人キロ)	新幹線	定 期	118	123	5	104.4%
		定期外	847	871	24	102.9%
		計	966	995	29	103.1%
	在来線	定 期	1,939	1,911	△ 27	98.6%
		定期外	1,384	1,365	△ 19	98.6%
		計	3,323	3,277	△ 46	98.6%
	新在計	定 期	2,057	2,035	△ 22	98.9%
		定期外	2,232	2,237	5	100.2%
		計	4,290	4,273	△ 16	99.6%
輸送人員 (千人)	全 社	定 期	109,569	109,127	△ 442	99.6%
		定期外	56,969	57,644	675	101.2%
		計	166,539	166,771	232	100.1%
	新幹線 (再 掲)	定 期	1,700	1,805	105	106.2%
		定期外	6,393	6,660	267	104.2%
		計	8,094	8,466	372	104.6%

6. 2025年度通期の連結業績予想

(単位:億円)

	2024年度 実績 A	2025年度 8月公表時 予想 B	2025年度 今回予想 C	対8月公表時予想		対前年度実績	
				金額 C-B	比率 C/B	金額 C-A	比率 C/A
営業収益	4,543	4,833	4,891	58	101.2%	347	107.6%
(うち鉄道旅客運輸収入)	1,512	1,672	1,717	45	102.7%	204	113.5%
営業利益	589	676	731	55	108.1%	141	123.9%
経常利益	595	659	723	64	109.7%	127	121.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	436	511	460	△ 51	90.0%	23	105.4%
E B I T D A	959	1,064	1,120	56	105.3%	160	116.7%

※ 当第2四半期累計期間の各セグメントにおける実績等を踏まえ、2025年8月5日公表の予想から営業収益、営業利益及び経常利益を上方修正、親会社株主に帰属する当期純利益を下方修正しております。

7. セグメント別業績予想

(単位:億円)

		2024年度 実績 A	2025年度 8月公表時 予想 B	2025年度 今回予想 C	対8月公表時予想		対前年度実績	
					金額 C-B	比率 C/B	金額 C-A	比率 C/A
運輸サービス	営業収益	1,693	1,847	1,895	48	102.6%	201	111.9%
	営業利益	121	206	250	44	121.4%	128	205.1%
	E B I T D A	253	354	396	42	111.9%	142	155.9%
不動産・ホテル	営業収益	1,434	1,545	1,545	—	100.0%	110	107.7%
	営業利益	314	327	331	4	101.2%	16	105.1%
	E B I T D A	496	510	514	4	100.8%	17	103.6%
不動産賃貸業	営業収益	782	806	813	7	100.9%	30	103.9%
	営業利益	182	183	184	1	100.5%	1	101.0%
	E B I T D A	328	330	331	1	100.3%	2	100.7%
不動産販売業	営業収益	328	406	399	△ 7	98.3%	70	121.3%
	営業利益	64	73	76	3	104.1%	11	117.6%
	E B I T D A	64	73	76	3	104.1%	11	117.4%
ホテル業	営業収益	322	333	333	—	100.0%	10	103.3%
	営業利益	68	71	71	—	100.0%	2	104.3%
	E B I T D A	102	107	107	—	100.0%	4	104.2%
流通・外食	営業収益	670	704	713	9	101.3%	42	106.3%
	営業利益	34	38	38	—	100.0%	3	109.1%
	E B I T D A	49	53	53	—	100.0%	3	106.5%
建設	営業収益	1,006	1,000	1,000	—	100.0%	△ 6	99.4%
	営業利益	73	69	69	—	100.0%	△ 4	93.7%
	E B I T D A	86	83	83	—	100.0%	△ 3	96.0%
ビジネスサービス	営業収益	825	803	808	5	100.6%	△ 17	97.8%
	営業利益	52	47	49	2	104.3%	△ 3	93.1%
	E B I T D A	85	77	79	2	102.6%	△ 6	92.7%

8. 株主還元状況

2025年度の年間配当金は、1株当たり115円（中間配当金57.5円、期末配当金57.5円）の予定で、配当性向は38.5%となる見通しです。

9. 2025年度通期の単体業績予想

(単位:億円)

	2024年度 実績 A	2025年度 8月公表時 予想 B	2025年度 今回予想 C	対8月公表時予想		対前年度実績	
				金額 C-B	比率 C/B	金額 C-A	比率 C/A
営 業 収 益	2,408	2,663	2,715	52	102.0%	306	112.7%
鉄 道 旅 客 運 輸 収 入	1,512	1,672	1,717	45	102.7%	204	113.5%
新 幹 線	605	664	688	24	103.6%	82	113.7%
在 来 線	907	1,008	1,029	21	102.1%	121	113.4%
そ の 他 収 入	896	991	998	7	100.7%	101	111.4%
営 業 費 用	2,047	2,214	2,214	-	100.0%	166	108.1%
人 件 費	499	512	508	△ 4	99.2%	8	101.6%
物 件 費	1,181	1,311	1,314	3	100.2%	132	111.2%
動 力 費	107	119	115	△ 4	96.6%	7	106.5%
修 繕 費	342	371	385	14	103.8%	42	112.4%
そ の 他	731	821	814	△ 7	99.1%	82	111.3%
租 税 公 課	134	139	141	2	101.4%	6	104.8%
減 価 償 却 費	231	252	251	△ 1	99.6%	19	108.2%
営 業 利 益	360	449	501	52	111.6%	140	138.9%
営 業 外 損 益	46	△ 10	△ 8	2	-	△ 54	-
経 常 利 益	406	439	493	54	112.3%	86	121.2%
特 別 損 益	△ 31	-	△ 104	△ 104	-	△ 72	-
当 期 純 利 益	310	352	292	△ 60	83.0%	△ 18	94.0%

※ 当第2四半期累計期間の実績等を踏まえ、2025年8月5日公表の予想から営業収益、営業利益及び経常利益を上方修正、当期純利益を下方修正しております。

【再掲】

(単位:億円)

		2024年度 実績 A	2025年度 8月公表時 予想 B	2025年度 今回予想 C	対8月公表時予想		対前年度実績	
					金額 C-B	比率 C/B	金額 C-A	比率 C/A
鉄 道 事 業	営 業 収 益	1,670	1,830	1,877	47	102.6%	206	112.4%
	営 業 費 用	1,536	1,619	1,623	4	100.2%	86	105.6%
	営 業 利 益	134	211	254	43	120.4%	119	189.5%
関 連 事 業	営 業 収 益	737	833	838	5	100.6%	100	113.6%
	営 業 費 用	511	595	591	△ 4	99.3%	79	115.6%
	営 業 利 益	226	238	247	9	103.8%	20	109.0%

記載金額につきましては、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月5日

上場取引所 東 福

上場会社名 九州旅客鉄道株式会社

コード番号 9142 URL <https://www.jrkyushu.co.jp/>

代表者 （役職名） 代表取締役社長執行役員 （氏名） 古宮 洋二

問合せ先責任者 （役職名） 広報部長 （氏名） 鐘ヶ江 理恵 TEL 092-474-3677

半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始日 2025年12月3日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	237,616	14.0	40,887	38.4	41,026	38.7	22,333	△1.4
2025年3月期中間期	208,412	9.3	29,535	10.1	29,577	5.4	22,649	△19.1

（注）包括利益 2026年3月期中間期 32,147百万円（53.7%） 2025年3月期中間期 20,912百万円（△39.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	144.93	—
2025年3月期中間期	144.38	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	1,172,479	474,110	40.2
2025年3月期	1,140,509	458,620	40.0

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 471,174百万円 2025年3月期 456,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	46.50	—	51.50	98.00
2026年3月期	—	57.50	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	57.50	115.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	489,100	7.6	73,100	23.9	72,300	21.4	46,000	5.4	298.52

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注2）連結業績予想の修正につきましては、2025年11月5日公表の「2026年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名) 明治建設株式会社等、除外 1社 (社名) J R九州リネン株式会社
(注) 詳細は添付資料P. 9「連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更」をご覧ください。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	154,649,000株	2025年3月期	157,301,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	959,434株	2025年3月期	1,111,485株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	154,093,872株	2025年3月期中間期	156,872,699株

(注) 期末自己株式数は、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式(2026年3月期中間期 172,800株、2025年3月期 176,600株)及び「株式給付信託(従業員持株会処分型)」が保有する当社株式(2026年3月期中間期 786,300株、2025年3月期 934,600株)が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式(2026年3月期中間期 175,333株、2025年3月期中間期 176,600株)、及び「株式給付信託(従業員持株会処分型)」が保有する当社株式(2026年3月期中間期 851,867株、2025年3月期中間期 252,133株)を含めております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。実際の業績等は、金利の変動、株価の変動、為替相場の変動、保有資産の価値変動、経済・金融環境の変動、競争条件の変化、大規模災害等の発生、法規制の変更等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

決算補足説明資料は、この第2四半期(中間期)決算短信に添付しております。

当社は、2025年11月6日(木)に、機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する説明資料については、TDnet及び当社ホームページへの掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等の注記)	10

○（説明資料）2025年度 第2四半期（4月～9月累計）決算について

1. 経営成績等の概況

当中間連結会計期間の連結営業収益は、鉄道旅客運輸収入の増や不動産販売収入の増などにより5期連続の増収となりました。上記に伴い、連結営業利益及び連結経常利益は5期連続の増益となりましたが、博多駅空中都市プロジェクトの計画中止による損失計上などにより、親会社株主に帰属する中間純利益は2期連続の減益となりました。

当社グループの業績をセグメントごとに示すと次のとおりです。

(単位：百万円)

セグメントの名称	営業収益			営業利益			EBITDA（注2）		
	当中間 連結会計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	当中間 連結会計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	当中間 連結会計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率
運輸サービス	92,222	10,050	12.2%	18,533	6,244	50.8%	25,713	6,960	37.1%
不動産・ホテル	76,662	15,494	25.3%	17,876	4,717	35.9%	26,984	4,902	22.2%
不動産賃貸業	39,968	2,301	6.1%	10,300	1,062	11.5%	17,537	1,079	6.6%
不動産販売業	20,896	12,422	146.6%	4,582	3,688	412.6%	4,587	3,686	408.8%
ホテル業	15,798	770	5.1%	2,993	△33	△1.1%	4,858	136	2.9%
流通・外食	34,690	2,263	7.0%	2,049	175	9.4%	2,747	172	6.7%
建設	40,644	4,070	11.1%	687	447	186.5%	1,312	463	54.6%
ビジネスサービス	39,347	2,665	7.3%	2,323	330	16.6%	3,661	102	2.9%
合計	283,566	34,544	13.9%	41,469	11,915	40.3%	60,419	12,602	26.4%
調整額（注1）	△45,950	△5,341	—	△582	△563	—	△784	△570	—
連結数値	237,616	29,203	14.0%	40,887	11,351	38.4%	59,635	12,031	25.3%

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2 連結EBITDA＝営業利益＋減価償却費（セグメント間取引消去後、転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費除く）、セグメント別EBITDA＝各セグメント営業利益＋各セグメント減価償却費（セグメント間取引消去前、転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費除く）

なお、詳細につきましては末尾に添付しております説明資料及び「2026年3月期第2四半期決算説明会資料」をご覧ください。「2026年3月期第2四半期決算説明会資料」は、2025年11月6日（木）にTDnet及び当社ホームページへの掲載を予定しております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,057	37,119
受取手形、売掛金及び契約資産	58,152	45,160
未収運賃	3,235	3,583
有価証券	11,027	25,220
商品及び製品	20,533	11,269
仕掛品	47,995	72,765
原材料及び貯蔵品	10,871	13,269
その他	27,371	22,234
貸倒引当金	△98	△83
流動資産合計	214,146	230,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	410,184	400,312
機械装置及び運搬具（純額）	77,236	77,934
土地	218,266	216,580
リース資産（純額）	22,058	21,841
建設仮勘定	27,182	42,820
その他（純額）	11,677	11,185
有形固定資産合計	766,606	770,674
無形固定資産	5,427	6,089
投資その他の資産		
投資有価証券	53,217	66,054
繰延税金資産	41,039	35,598
退職給付に係る資産	1,277	1,328
その他	61,226	64,526
貸倒引当金	△2,431	△2,331
投資その他の資産合計	154,329	165,176
固定資産合計	926,362	941,939
資産合計	1,140,509	1,172,479

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,336	18,357
短期借入金	2,495	2,341
コマーシャル・ペーパー	25,000	15,000
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	32,065	31,686
未払金	48,268	36,129
未払法人税等	9,355	7,590
預り連絡運賃	3,265	3,196
前受運賃	9,241	9,124
賞与引当金	11,276	10,348
その他	34,401	49,691
流動負債合計	212,706	188,466
固定負債		
社債	180,000	195,000
長期借入金	178,760	209,036
安全・環境対策等引当金	595	595
災害損失引当金	2,629	4,044
退職給付に係る負債	44,324	45,385
資産除去債務	2,875	2,872
その他	59,997	52,968
固定負債合計	469,181	509,903
負債合計	681,888	698,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,000	16,000
資本剰余金	226,063	216,063
利益剰余金	211,021	225,261
自己株式	△4,311	△3,705
株主資本合計	448,773	453,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,075	17,701
為替換算調整勘定	△178	△144
退職給付に係る調整累計額	△163	△1
その他の包括利益累計額合計	7,733	17,555
非支配株主持分	2,113	2,935
純資産合計	458,620	474,110
負債純資産合計	1,140,509	1,172,479

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業収益	208,412	237,616
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	117,960	132,256
販売費及び一般管理費	60,916	64,471
営業費合計	178,876	196,728
営業利益	29,535	40,887
営業外収益		
受取利息	56	91
受取配当金	523	625
金銭の信託運用益	643	796
雑収入	668	808
営業外収益合計	1,891	2,323
営業外費用		
支払利息	1,452	2,020
雑損失	398	164
営業外費用合計	1,850	2,185
経常利益	29,577	41,026
特別利益		
工事負担金等受入額	487	364
固定資産売却益	240	1,256
その他	208	118
特別利益合計	936	1,739
特別損失		
固定資産圧縮損	467	359
プロジェクト撤退損	—	8,702
災害損失引当金繰入額	—	1,418
災害による損失	—	54
その他	216	587
特別損失合計	683	11,122
税金等調整前中間純利益	29,830	31,643
法人税、住民税及び事業税	1,083	6,650
法人税等調整額	6,104	2,667
法人税等合計	7,187	9,317
中間純利益	22,642	22,326
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△7	△7
親会社株主に帰属する中間純利益	22,649	22,333

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	22,642	22,326
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,955	9,624
為替換算調整勘定	△36	34
退職給付に係る調整額	262	162
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△1,730	9,821
中間包括利益	20,912	32,147
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	20,921	32,155
非支配株主に係る中間包括利益	△9	△8

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	29,830	31,643
減価償却費	18,765	19,528
固定資産圧縮損	467	359
プロジェクト撤退損	—	8,702
災害損失引当金の繰入額	—	1,418
災害による損失	—	54
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	122	△115
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,097	1,217
受取利息及び受取配当金	△579	△717
支払利息	1,452	2,020
工事負担金等受入額	△487	△364
金銭の信託運用益	△643	△796
売上債権の増減額 (△は増加)	18,529	13,100
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,361	△11,658
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,203	△14,266
固定資産売却益	△240	△1,256
その他	△1,742	473
小計	55,005	49,343
利息及び配当金の受取額	551	684
利息の支払額	△1,291	△1,651
金銭の信託運用益の受取額	639	791
災害損失の支払額	△629	△107
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	539	△8,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,814	40,520
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△54,888	△42,325
有形固定資産の売却による収入	287	1,435
投資有価証券の取得による支出	△2,100	△5,620
工事負担金等受入による収入	3,304	4,579
その他	△310	△158
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,707	△42,089

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	35	△44
コマーシャル・ペーパーの純増減額（△は減少）	△30,000	△10,000
長期借入れによる収入	21,869	38,500
長期借入金の返済による支出	△7,167	△7,635
長期未払金の返済による支出	△128	—
社債の発行による収入	20,000	15,000
社債の償還による支出	△255	—
預り敷金及び保証金の受入による収入	1,276	1,228
預り敷金及び保証金の返還による支出	△223	△408
配当金の支払額	△14,629	△8,101
自己株式の取得による支出	△4,367	△10,000
自己株式の売却による収入	58	605
その他	△2,461	△1,830
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,993	17,314
現金及び現金同等物に係る換算差額	75	4
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△14,810	15,749
現金及び現金同等物の期首残高	61,907	45,799
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,416	193
現金及び現金同等物の中間期末残高	48,512	61,742

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

明治建設株式会社、株式会社昭和テックスは重要性が高まったため、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。

J R九州リネン株式会社は、J R九州サービスサポート株式会社を存続会社とする吸収合併を行ったため、当中間連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「令和7年8月6日からの大雨」による被害の発生)

2025年8月に九州各地で発生した「令和7年8月6日からの大雨」の影響により、日豊本線及び肥薩線等において、土砂流入や築堤崩壊等の被害が発生しました。これによる復旧費用等のうち、当中間連結会計期間における復旧費用等を「災害による損失」として、また、当中間連結会計期間後に見込まれる復旧費用等は、その金額を合理的に見積り、「災害損失引当金繰入額」として、当中間連結会計期間の特別損失に計上しております。

(自己株式の消却)

当社は、2025年9月2日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を決議いたしました。

1. 自己株式の消却を行う理由 株主還元の充実及び資本効率の向上を図るため
2. 消却する株式の種類 当社普通株式
3. 消却する株式の総数 2,652,600株
(消却前の発行済株式の総数に対する割合 1.69%)
4. 消却実施日 2025年9月9日

当中間連結会計期間において、連結貸借対照表の純資産の部の「自己株式」と「資本剰余金」がそれぞれ9,999百万円減少しております。

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸 サービス	不動産・ ホテル	流通・ 外食	建設	ビジネス サービス			
売上高								
外部顧客への売上高	79,710	58,772	32,237	17,316	20,375	208,412	—	208,412
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,460	2,395	189	19,256	16,306	40,609	△40,609	—
計	82,171	61,167	32,427	36,573	36,681	249,021	△40,609	208,412
セグメント利益	12,288	13,158	1,874	239	1,992	29,554	△18	29,535

(注) 1. セグメント利益の調整額△18百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸 サービス	不動産・ ホテル	流通・ 外食	建設	ビジネス サービス			
売上高								
外部顧客への売上高	89,704	74,154	34,487	18,421	20,847	237,616	—	237,616
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,517	2,507	202	22,222	18,499	45,950	△45,950	—
計	92,222	76,662	34,690	40,644	39,347	283,566	△45,950	237,616
セグメント利益	18,533	17,876	2,049	687	2,323	41,469	△582	40,887

(注) 1. セグメント利益の調整額△582百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。